

薬学部同窓会幹事会（H27.1.24）議事録

日 時：平成 27 年 1 月 24 日（土）16:00～17:30

場 所：森戸記念館 2F 第 3 会議室

出席者：石井会長(11 期)、安藤副会長(22 期)、上村副会長(23 期)、内村副会長(30 期)、
中村(3 期)、小暮・岡宮(11 期)、金澤(12 期)、昌子(14 期)、関口・田畑・今(16 期)、
青山(17 期)、関(18 期)、草本・高梨・山内(19 期)、小松(20 期)、磯部(22 期)、
野村(34 期)

議 事：

- ① 平成 27 年度実践社会薬学講座と今後の予定 上村副会長より説明
 - ・ 2016 年 4 月から新コアカリキュラムがスタートするため、同窓会主催の実践社会薬学講座は 2015 年で終了となる。
 - ・ 今年度は実践社会薬学の 1 コマを使い、中根理事長が講義する予定であるため、全学年に周知するつもりである。

- ② 平成 27 年度総会 小松氏より説明
 - ・ 7 月 25 日（土）にインテリジェントロビー・ルコで開催する。20 期が担当する。
幹事会 12:30～、総会 14:00～、講演会 15:00～ 懇親会 17:00～
 - ・ 講演会講師 鮎澤純子先生は同窓会会員である。謝礼を「終身会費」に充当してもよいか確認する。

- ③ 理窓会会長らとの会合 石井会長より説明
 - ・ 平成 26 年 11 月 20 日（木）、理窓会の石神会長、福田副会長、山下事務局長と石井会長、上村副会長が意見交換を行った。
 - ・ 理窓会の関連団体となることにより、
改めて理窓会の会費の支払いは発生しないこと、
理窓会への上納金のようなものも発生しないこと
薬学部の活動はこれまでどおりであること などが確認された。
 - ・ 今後、関連団体となるか検討する。

- ④ 2015 年度版名簿 内村副会長より説明
 - ・ 来年度は、5 年に一度の名簿発行の年となる。
CD-ROM：費用負担が少ない
冊子：費用負担が大きい（保管・廃棄費用含む）
 - ・ 理窓会名簿システムを利用すると無償で作成できる。理窓会名簿の初期状態はアクセス権のみであり、情報公開は会員個人の自由になるとのことである。
 - ・ 次のような意見が出された。
「理窓会名簿だと公開する人数が減って名簿としての役割を果たさないのではないか。」
「名簿については薬学部同窓会の HP で管理することも可能であろう。」

「理大本部から情報を外に出してほしくないと言われている。」

- ・名簿作成については、内村副会長が理窓会山下事務局長と3月頃打ち合わせを行い、理窓会が実際にどのように運用しているのか状況を聞くこととする。

⑤ 「ふながわら27号」の準備 安藤副会長より説明

- ・表裏表紙に使う写真については、上村副会長に依頼する。
- ・副会長挨拶は内村副会長に依頼する。
- ・トピックスは、小林氏（26期）に健康情報拠点事業について解説してもらう。
- ・卒業生近況報告は、17期の坂本氏（アボットジャパン社長）と21期の飯野氏に依頼する。
- ・教員の退任・新任については、上村副会長に依頼する。

⑥ 平成27年度地区交流会 石井会長より説明

- ・日薬学術大会に合わせて、11月22日（日）の夜に鹿児島で開催することとする。
日薬勤務の小林氏（26期）を通じて、元鹿児島県薬剤師会会長の寺脇氏（9期）に会場の予約を依頼する。

⑦ 卒業・修了予定者への会費納入案内・卒業記念品 上村副会長より説明

- ・案内は既に発送済みである。
- ・卒業記念品は、例年どおりステンレス製スパークルとし、既に発注済みである。

⑧ 平成26年度卒業謝恩会 上村副会長より説明

- ・平成27年3月19日（木）18:30からホテルメトロポリタンエドモンド開催される。会長が出席し、祝い金10万円を持参する。

⑨ その他 上村副会長より説明

- ・実践社会薬学講座が終了後、同窓会として在校生・大学にどのように関わっていくべきか検討する必要がある。

次回幹事会は、4月4日（土）16:00に開催する。